

佐倉市民オンブズマン情報 第68号

2015年 4月10日

発行：佐倉市民オンブズマン

TEL & FAX 043-485-5999

目次

- 1頁 順天堂大学佐倉市進出計画
佐倉市民オンブズマン
市政への取組
- 2頁 議会概要
長嶋記念野球場
Win XP ?
選挙の違反は無くしたい
脱原発集会

土地については、山万（株）が1万㎡（3千坪）を無償貸与する計画です。3千坪を無償貸与と聞いて驚く方も多いと思います。例えば、坪単価を百万円とすると計30億円になります。

これが企業として可能なのは、周辺土地の高度利用を計画しているためです。今、土地区画整理事業（大学予定地込3.6万㎡）が計画され、佐倉市との

山万（株）の関与

別紙	
順天堂大学ユカガ丘キャンパス（仮称）設備概要案	
1. 校地 京成電鉄ユカガ丘駅附3,000坪（山万（株）提供地）	
2. 校舎	27億円
教室・研究室・学生ホール・事務室（延10,000㎡）	
講堂（600名収容、演臺・階席付（1,200㎡）	6.5億円
アリーナ（バスケットボール2面分収容、観客席付（約2,500㎡）	15億円
教育・研究用資材・什器・機設備品（ITシステムを含む）	
合 計	48.5億円
3. 学部構想案（抜粋）	
ユカガ丘キャンパス（仮称）（佐倉市？）	
入学生員	収容人員
スポーツ健康科学部	
スポーツマネージメント学科	2～4年生 70名 210名
健康学科	2～4年生 120名（増員） 360名
新学科（学科名未定）	2～4年生 100名（新設） 300名
	290名 870名
・さくらキャンパス学生寮（220名収容）	8億円
4. 運動場 和洋女子大学グラウンドが利用できるように努力。	

順天堂大学からH25年11月に示された計画は、左・別紙をご覧ください。2～4年生計870名が学ぶキャンパス計画で、建設費は48.5億円です。

順天堂大学の計画

順天堂大学から、H25年11月28日に佐倉市への進出要望書が提出されました。その内容は、建設費（48.5億円）の半分（24億円）の支援が佐倉市から必要との事です。これに対し、佐倉市長は金額が過大でもあり、詳細な進出計画が必要と返信しています。既に1年以上が経過し、順天堂大学は他地域の検討もしているようです。関連資料を含め、お知らせいたします。

順天堂大学佐倉市進出計画



ユカガ丘の大学等予定地

気になる点

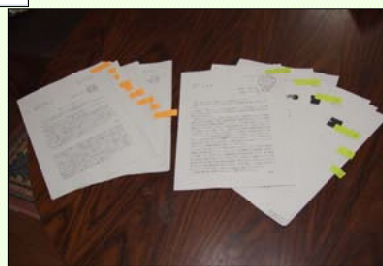
①デベロッパー山万（株）とし

順天堂大学進出はオープンな議論で

このように、大学の進出に関して、各所でオープンでない点が見受けられます。教育機関については税の優遇措置や補助も有り、特に情報を公開し市民に対しオープンであってほしいと思います。

関係者が説明もしておらず、オープンではありません。

事前協議も始まっています（資料は藤崎のHP参照）。この区画整理により、土地の容積率をアップさせ、土地はより高度な利用が可能となり、不動産価値が高くなります。この土地区画整理事業の認可権は佐倉市にあります。大学誘致と容積率のアップをセットで行う計画になっています。



順天堂大学と佐倉市との往復文書

べきと思います。

②佐倉市長は、H25年11月20日の手紙で、「合意するまで交渉経過等は第三者に漏れないようにしてほしい」と述べ、オープンではありません。また、佐倉市長は順天堂大学に会食の誘いをしています。会食の席での交渉はオープンではないでしょう。

③市議会はH24年12月に「大学誘致に関する意見書」を採択しています。しかし、5人の議員は反対しており、一部会派には関係者が説明もしておらず、オープンではありません。

では、大学誘致とセットで容積率のアップを提案すれば、認められる可能性が高いと考えているでしょう。企業行動としては、十分考えられます。しかし、この事を山万（株）は表立って表明していないようです。そのため、「山万（株）は何を考えた無償貸与するのか？」と疑問を持つ人が多い状態です。山万（株）は、「企業としてこのように考えている」とはっきり表明すべきでしょう。企業は社会的責任も有りますし、今は、信用も得やすい立場にあります。藻谷浩介氏（地域エコノミスト）も山万（株）を高く評価しており、企業の立場をオープンにするべきだと思います。

④山万（株）は、H25年11月20日の手紙で、「合意するまで交渉経過等は第三者に漏れないようにしてほしい」と述べ、オープンではありません。また、佐倉市長は順天堂大学に会食の誘いをしています。会食の席での交渉はオープンではないでしょう。

⑤市議会はH24年12月に「大学誘致に関する意見書」を採択しています。しかし、5人の議員は反対しており、一部会派には関係者が説明もしておらず、オープンではありません。

では、大学誘致とセットで容積率のアップを提案すれば、認められる可能性が高いと考えているでしょう。企業行動としては、十分考えられます。しかし、この事を山万（株）は表立って表明していないようです。そのため、「山万（株）は何を考えた無償貸与するのか？」と疑問を持つ人が多い状態です。山万（株）は、「企業としてこのように考えている」とはっきり表明すべきでしょう。企業は社会的責任も有りますし、今は、信用も得やすい立場にあります。藻谷浩介氏（地域エコノミスト）も山万（株）を高く評価しており、企業の立場をオープンにするべきだと思います。

⑥山万（株）は、H25年11月20日の手紙で、「合意するまで交渉経過等は第三者に漏れないようにしてほしい」と述べ、オープンではありません。また、佐倉市長は順天堂大学に会食の誘いをしています。会食の席での交渉はオープンではないでしょう。

⑦市議会はH24年12月に「大学誘致に関する意見書」を採択しています。しかし、5人の議員は反対しており、一部会派には関係者が説明もしておらず、オープンではありません。

では、大学誘致とセットで容積率のアップを提案すれば、認められる可能性が高いと考えているでしょう。企業行動としては、十分考えられます。しかし、この事を山万（株）は表立って表明していないようです。そのため、「山万（株）は何を考えた無償貸与するのか？」と疑問を持つ人が多い状態です。山万（株）は、「企業としてこのように考えている」とはっきり表明すべきでしょう。企業は社会的責任も有りますし、今は、信用も得やすい立場にあります。藻谷浩介氏（地域エコノミスト）も山万（株）を高く評価しており、企業の立場をオープンにするべきだと思います。

⑧山万（株）は、H25年11月20日の手紙で、「合意するまで交渉経過等は第三者に漏れないようにしてほしい」と述べ、オープンではありません。また、佐倉市長は順天堂大学に会食の誘いをしています。会食の席での交渉はオープンではないでしょう。

⑨市議会はH24年12月に「大学誘致に関する意見書」を採択しています。しかし、5人の議員は反対しており、一部会派には関係者が説明もしておらず、オープンではありません。

では、大学誘致とセットで容積率のアップを提案すれば、認められる可能性が高いと考えているでしょう。企業行動としては、十分考えられます。しかし、この事を山万（株）は表立って表明していないようです。そのため、「山万（株）は何を考えた無償貸与するのか？」と疑問を持つ人が多い状態です。山万（株）は、「企業としてこのように考えている」とはっきり表明すべきでしょう。企業は社会的責任も有りますし、今は、信用も得やすい立場にあります。藻谷浩介氏（地域エコノミスト）も山万（株）を高く評価しており、企業の立場をオープンにするべきだと思います。

⑩山万（株）は、H25年11月20日の手紙で、「合意するまで交渉経過等は第三者に漏れないようにしてほしい」と述べ、オープンではありません。また、佐倉市長は順天堂大学に会食の誘いをしています。会食の席での交渉はオープンではないでしょう。

⑪市議会はH24年12月に「大学誘致に関する意見書」を採択しています。しかし、5人の議員は反対しており、一部会派には関係者が説明もしておらず、オープンではありません。

では、大学誘致とセットで容積率のアップを提案すれば、認められる可能性が高いと考えているでしょう。企業行動としては、十分考えられます。しかし、この事を山万（株）は表立って表明していないようです。そのため、「山万（株）は何を考えた無償貸与するのか？」と疑問を持つ人が多い状態です。山万（株）は、「企業としてこのように考えている」とはっきり表明すべきでしょう。企業は社会的責任も有りますし、今は、信用も得やすい立場にあります。藻谷浩介氏（地域エコノミスト）も山万（株）を高く評価しており、企業の立場をオープンにするべきだと思います。

⑫山万（株）は、H25年11月20日の手紙で、「合意するまで交渉経過等は第三者に漏れないようにしてほしい」と述べ、オープンではありません。また、佐倉市長は順天堂大学に会食の誘いをしています。会食の席での交渉はオープンではないでしょう。

⑬市議会はH24年12月に「大学誘致に関する意見書」を採択しています。しかし、5人の議員は反対しており、一部会派には関係者が説明もしておらず、オープンではありません。

佐倉市民オンブズマン市政への取組方針

重点地区：
佐倉地区、
臼井地区南（線路の南）

重点地区：宮前3、山崎
臼井地区北（線路の北）
志津ユカガ丘地区



議員 上ノ山 博夫



代表 藤崎 良次

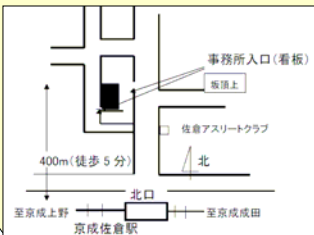
これまで、官官接待の廃止、入札の適正化、新庁舎建設の凍結、職員給与の是正などを実現してきました。今後も、情報公開を進め、税金の無駄使いをなくし、住み良い佐倉市を作ります。

そして、高齢者から子どもまで安全に楽しく暮らせる街づくりに取り組みます。高齢者及び児童福祉の充実、格差の是正、子育て・教育環境の充実をめざし、平和を守り原発に頼らず、市民からの相談も常時受け付けます。

「佐倉市民オンブズマン」は情報公開を進め、税金の無駄使いを無くすなどの活動をしています。

佐倉市民オンブズマン事務所のご案内

佐倉市民オンブズマンは次のところに事務所を開いています。気楽にお出ください。ご連絡は下記へどうぞ。



オンブズマンとは

「行政苦情の解決や行政の適正運用、人権保護のために行動する人」です。各種の御相談は下記連絡先にどうぞ。一緒に活動できる方も募集しています。

佐倉市民オンブズマンは活動を開始し19年になります。今後も変わらずに活動していきます。

2月議会概要

市長から、新年度一般会計計約451億円、特別会計計約348億円が骨格予算（扶助費、人件費、公債費等）として提案されました。このため、新年度予算を（予算審査特別委員会を設置せず）各常任委員会にて審議しました。なお、4月26日に市長選挙が行われ、選挙後には政策的予算（新規事業、投資的事業等）が補正予算として新市長から改めて提案されます。

その他H26年度一般会計補正予算、国保会計など6特別会計の補正予算、一般職職員の給与条例等の改正、市立学童保育所に関する条例等の改正など24条例、市内小中学校の耐震補強工事等に関する契約案件3件などが提出されました。

議員からは「沖縄辺野古基地建設工事に反対する」「福島原発汚染水対策を最優先させる」など6意見書が提出されました。

一、新年度一般会計予算

歳出中で、構成比の高いものは民生費約40%、教育費約17%、総務費約13%など。民生費の増額は福祉関係給付費などの扶助費や介護保険特別会計への繰出金の増加などによる。教育

トピックス

費の減額は、継続的に進められてきた小中学校の耐震化事業のピークが平成26年度であったことによる。なお、小中学校の耐震補強等の工事はH27年度中に終了の予定。総務費の増は統一地方選挙や国勢調査の実施、市役所本庁舎等の耐震補強工事に係るものである。

二、議案賛否

①ハッ場ダムへの出資

第1号新年度予算の中には水源確保事業として、ハッ場ダムへの出資1520万円がある。同事業費は、現在の4600億円から地すべり対策や代替地整備費用の負担などでさらに500億円以上の増額になる。これを国交省はひた隠しにしているようだが、これも我々市民の負担となるのは間違いない。将来の水需要が減少傾向のため、この出資は市民の利益に反すると考えられ、佐倉市民オンブズマンは反対した。

②一般職職員の通勤手当

同1号議案の中の通勤手当の適正化がまだ実現されていない。佐倉市の通勤手当は国基準と比べて年間約4450万円高く支払われている。それは車使用による通勤手当の額が国の約2倍のためである。たとえば片道10キロから15キロでは「国が月額6500円」に対し、「佐倉市は11300円から14500円」の支給となっている。せめて国と同等の支給とするべきであり、税金の無駄遣いの一つと指摘して反対した。

③耕運機の増税（上記表参照）

第23号は、耕運機の税を1600円から2400円にするものだが、現在の農業事情から値上げに反対をした。

④その他の議案49件、諮問2件、議員提出議案6件については賛成した。



議員 上ノ山 博夫

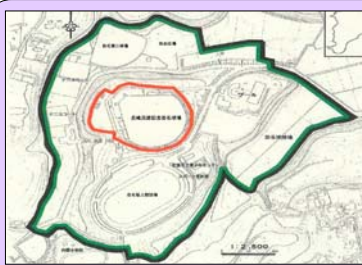
三、上ノ山 一般質問

佐倉市の20歳代の国政選挙投票率は平均32%程の低投票率。これからの佐倉市を支えてくれる若者には自分たちの問題という意識を強くもってもらいたい。18歳選挙権が実現となれば更に啓発が必要となる。市としても様々な方法で若者たちへの啓発を強く推し進めてほしい。

長嶋記念野球場

長嶋茂雄記念岩名球場は改修の予定で現在、設計を進めています。

総額14億円を予定し、国土交通省に交付金（社会資本整備）を7億円要望しています。今年度に2億円、来年度に12億円の工事計画です。高校野球の予選も可能となる設計のようです。情報を十分に公開しながら市民等の要望も聞いてほしいと思います。



岩名運動公園（20ha：緑）の赤い部分が長嶋記念岩名球場

ウィンドウズXPのサポート

Win. XP ? が終了して一年、あわてて買い替えた方も多いと思います。しかし、世界中でXPを利用者は多く、流石のマイクロソフトも完全にサポートを終了できず、重要なソフトの修復などは行ないました。あまりにも社会的影響が大きいためからようです。XPは長期に使われ実績が多く、ウイルス対策（プロバイダに依頼等）をすればかなり使えそうです。

選挙の違反は無くしたい

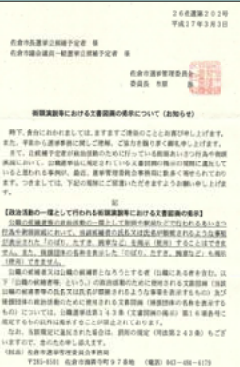
選挙は民主主義の基本ですが、その選挙が法に違反していたら、どうなるのでしょうか。

大きな問題として「1票の格差問題」が、昨年12月の衆議院選挙にあります。各地の高裁で判決が出ています。3月27日現在で、合憲2件、違憲状態8件、違憲1件です。選挙の無効判決は出ていませんが、格差が大きく、「憲法に違反した選挙」であるとの判決が大多数です。選挙法を決めるのは議会ですが、議員が議員の活動を適切に決めるのは至難から、有権者がしっかりと判断しなければなりません。

ところで、佐倉市選挙管理委員会、最近3つの文書を出しました。①3月3日付 街頭などの候補者等の政治活動において、氏名が表示されたノボリなどを使用することはできません。

②3月12日付 佐倉市では、公共用地への政治活動用ポスター掲示は許可していませんので、違反となりますので直ちに撤去してください。③4月1日付 政治活動用ポスターに氏名が記載されている場合、その人が立候補した時は、同日中に撤去しなければなりません。

違反防止は市民の目が重要です。（左は、選挙から出た文書）



脱原発集会に参加

3月8日に、首都圏反原発連合などによる「脱原発集会」が開催されましたので参加しました。（写真参照）

当日は雨のため参加者が少なめでしたが、それでも2・3万人の参加との事でした。次は一緒に参加しましょう。

ここでも参加者は高齢者が多数でしたが、子ども連れの若夫婦なども参加し、関心の高さがうかがえました。

会場の日比谷公園の野外音楽堂は佐倉市から比較的近く、参加しやすいと思います。

当日は満員でしたので、公園でデモ開始を待ちました。

日比谷から国会前までデモ行進をしました。デモは、一定長さで区切られ、整然と行われました。それでも、ドラムや吹奏楽器の演奏に合わせて、踊る若者達が先頭に立っており、楽しいデモでもありました。

写真は国会前にて

